

NEWS RELEASE

ヨコオ、富岡工場で新技術棟「MP センター」の地鎮祭を実施

～ MP センターにヨコオのものづくり機能を集約し、
さらなるプロセスイノベーションの進化を図る ～



地鎮祭の様子



鍬入れの儀を行う徳間社長

株式会社ヨコオ(本社:東京都千代田区、社長:徳間孝之)は、このたび、富岡工場(群馬県富岡市)敷地内にて、主なものづくりに関する研究・開発を行う新棟「Micro Process R&D Center(以下 MP センター)」の地鎮祭を、本日3月1日に実施しました。

MP センターの総工費は約30億円、延べ床面積は3階建てで約7,000㎡、完成は2022年の12月を予定しています。1階と2階は、ヨコオ製品のものづくりに関する研究・開発を行うエリアで、3階には食堂とセミナールームなどの共有スペースを配置する予定です。

ヨコオは創業以来、微細精密加工技術、アンテナ技術、高周波技術などのコア技術を生かし、様々な業界のお客様に製品供給を行ってきました。今後さらに高度化する顧客ニーズに応えるため、様々な建屋に分散していたヨコオのものづくりに関する機能をMPセンターに集約します。

MPセンターでは、部品加工や組立、めっき、MEMSといった技術の研究開発に加え、AIや画像解析、ロボットを導入した最新鋭の自動化ラインの設計、IoTを駆使したスマートファクトリーといった、製造現場への導入、または生産ラインそのものの研究・開発まで、ヨコオ製品のものづくりを進化する研究開発を行っていきます。

近年、ヨコオ製品を支える技術が拡大化、高度化してきており、MPセンターは、それらを担う人材の育成と、将来の体制づくりを支える環境になると考えています。

豊富なメニューの提供で、国際色豊かな従業員の様々なニーズに応える食堂の設置の他、最新の設備導入を行うことで、従業員の健康に配慮し、魅力的で働きやすい環境を作ること、多様な従業員が活躍し、多様なアイデアから生まれる革新的な製品やサービスを通して、より良い社会の実現に貢献していきたいと考えています。

<参考資料>



完成イメージ

■ MP センター概要

名称: Micro Process R&D Center (通称:MP センター)
総工費: 約 30 億円
延べ床面積: 約 7,000 m²(3 階建て)
完成予定: 2022 年 12 月

(注) ニュースリリースに記載されている内容は報道発表日時点の情報です。その後、予告なしに変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。

◇ 本件に関するお問い合わせ先
株式会社ヨコオ 広報・株式部 松本 / 禅院(ぜんいん)
TEL: 03-3916-3179
携帯: 080-2275-3255(松本)
E-mail: h-matsumoto@jp.yokowo.com